平成27年度 くにびきジオパーク・プロジェクト シンポジウム

神話。伝説と自然科学が

融合した

1二一分散》才1%一分

をめざして



平成 27 年 11 月 29 日 (日) 13:00-17:30

会場:出雲市民会館、入場無料、申込不要



島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンターでは、"国引き神話の大地"に根付く自然と歴史・文化を学際的に見直し、「くにびきジオパーク」として、日本ジオパークへの申請と登録を目指して取り組んでいます。今回のシンポジウムでは、国引きの地を舞台として語られてきた神話・伝説と大地の営みを文理融合の観点で問いかけ、地域資源としての利活用を考えます。

【プログラム】

13:00-13:10 開会挨拶:小林祥泰(島根大学・元学長)

13:10-13:15 講演会の趣旨:

野村律夫(島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンター長)

13:20-14:20

基調講演 「出雲の歴史・文化・自然」

藤岡大拙(しまね文化振興財団・理事長)

14:20-15:00

講演1 「出雲文化の創生地としての島根半島・宍道湖・中海低地帯の地形」

成瀬敏郎(兵庫教育大学名誉教授)

15:00-15:40

講演2 「出雲地域の神話」

川島芙美子(山陰万葉を歩く会・風土記を訪ねる会・会長)

15:40-15:50 休憩

15:50-16:30

講演3 「観光からみた島根半島の位置づけ」

小野篤彦(出雲観光協会・事務局長)

16:30-17:10

総合討論 「自然と歴史・文化のネットワークを地域資源として利活用する

ジオパーク構想とは ~講演者によるパネルディスカッション~」

司会:林 広樹(島根大学大学院総合理工学研究科·准教授)

17:10-17:20

閉会の辞:高須 晃(島根大学大学院総合理工学研究科・教授)

総合司会:田坂郁夫(島根大学大学法文学部·教授)





国立大学法人 島根大学 くにびきジオパーク プロジェクトセンター

🚺 地(知)の拠点

主催 島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンター 後援 島根大学戦略的研究推進センター

島根大学大学院総合理工学研究科地球資源環境学領域 島根大学教育学部 島根大学ミュージアム

島根大学汽水域研究センター

島根県 島根県松江市 島根県出雲市

お問い合わせ 〒694-8504 松江市西川津町 1060 島根大学 教育学部 辻本 彰 TEL&FAX: 0852-32-9876

mail: tsujimoto@edu.shimane-u.ac.jp